

図書館だより

平成24年4月号

発行：せたな町情報センター
瀬棚図書センター
大成図書館

<平成24年度大成図書館子ども読書週間>

- ◆期 間：平成24年4月23日(月)～5月12日(土)
- ◆場 所：大成図書館(10:00～17:00)
- ◆内 容：平成23年に購入した雑誌の無料提供

4月27日(金)～5月5日(土)

※図書館まつり(下記掲載)

「大成図書館まつり」

『子どもの日のつどい』

- ◆期 日：4月28日(土)
午前10:30～
- ◆場 所：大成図書館
- ◆参加費：300円(材料費)
- ◆内 容：絵本の読み聞かせや



(写真は去年の様子です)

こどもの日にちなんだ工作をします。
その他、ゲームをしたいと考えています！

☆☆一緒に参加してくださる方へお願い☆☆

お昼に焼きそばなどを用意しますので、ご飯(おにぎりなど)の用意をお願いします。炭をおこして、鉄板で焼くため、お父さん達にお手伝いのお願いです。子どもと一緒に来てくれたら、助かります。よろしくお願いします。

*たくさんのご来場をお待ちしています！！

<各施設の催し>

◆情報センター／おはなしひろば

- ・ 日 時：5月26日（土）午後2時～午後3時まで
- ・ 内 容：『いっしょに貼り絵をしよう』

◆大成図書館／母の日のつどい

- ・ 日 時・5月12日（土）午前10時30分～
- ・ 内 容・母の日まつわる絵本の読み聞かせやお母さんにプレゼントする工作をします。
たくさんの参加お待ちしております！

<わたしのとびっきりの一冊>

図書館に勤務して8年目を迎えました。この間、多くの本との出会いがありましたが、とても感動した本、おもしろかった本などもたくさんありました。その一部をご紹介します、ぜひ皆さんにも手に取っていただきたい本をご紹介します。（大成図書館 佐藤）

◆「ナミヤ雑貨店の奇蹟」・東野 圭吾 著…夢をとるか、愛をとるか。現実をとるか、理想をとるか。人情をとるか、道理をとるか。家族をとるか、将来をとるか。野望をとるか、幸せをとるか。あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかしその正体は…。物語が完結するとき、人知を超えた真実が明らかになる。

◆「あたしパパとけっこんする」・のぶみ 著…パパが大好きなアンちゃんは、毎日「あたし、パパと結婚するの」と言っています。すると、パパが、アンちゃんの誕生日に結婚式をプレゼントしてくれると言い…。コピーして使える「パパへのてがみ」

<5月の各施設の開館情報>

せたな町情報センター （北檜山区北檜山266番地 Tel 0137-84-5342）

◆開館時間：10時～19時 ※（4月から開館時間が変わります）

◆休館日：5月1日（火）・7日（月）・14日（月）・21日（月）・28日（月）

瀬棚図書センター （瀬棚区本町728番地2 Tel 0137-87-3901）

◆開館時間：10時～17時

◆休館日：5月1日（火）・7日（月）・14日（月）・21日（月）・28日（月）

大成図書館 （大成区都386番地 Tel 01398-4-6161）

◆開館時間：10時～17時

◆休館日：ありません （年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

（土・日曜日及び祝祭日の正午から午後1時までは休憩時間）

おすすめ本

大成図書館

- ◆『PK』 伊坂 幸太郎 著 (一般書)
その決断が未来を変える。連鎖して、三つの世界を変動させる。こだわりとたくらみに満ちた三中篇を貫く、伊坂幸太郎が見ている未来とは一。未来三部作。
- ◆『死命』 薬丸 岳 著 (一般書)
末期癌と知った好青年が抑えてきた殺人願望を満たす。欲望の裏にある封印された過去。余命少ない刑事が執念で追う衝撃の傑作ミステリ。
- ◆『デットエンド』 今野 敏 著 (一般書)
最強の盾と最強の矛が対峙するとき、物語は未知の領域へ走り出す。ボディーガード工藤兵悟シリーズ、堂々の復活。
- ◆『3匹のおっさん ふたたび』 有川 浩 著 (一般書)
武闘派のキョとシゲ、頭脳派のノリ。“三匹のおっさん”が万引きや不法投棄など地域の問題に立ち上がる！痛快活劇小説第2弾。ご近所限定正義の味方、見参！武闘派二匹&頭脳派一匹が町のトラブルに立ち向かう還暦ヒーロー活劇シリーズ最新刊。
- ◆『覚醒 上・下』 山本 譲司 著 (一般書)
政界進出を決めていた順風満帆のジャーナリストが、高校生を轢いた。しかも、飲酒運転だった…。元衆議院議員が描く注目の文芸作。
- ◆『お女ヤン 6・7巻』 岬 著 (一般書)
すっかり南校のイケメンヤンキーズと仲を深めたミホ。だけど、あと一步を踏み込ませてくれない千里たちに不満を隠せなくて…ついにヤンキーズの本拠地へトップ・オブ・おジョーサマが殴り込み！？し・か・も。ミホ、まさかの…だ、男装（←あだ名は岩男。笑）-！？ニューヒロインがまたまた大暴れする大爆笑&大感動の続編。
- ◆『地味子の秘密 11巻』 牡丹杏 著 (一般書)
ストーカー事件で失った声を取り戻した杏樹は、陸が甘くやさしく見守る中、やっと元気になって陰陽師の仕事を開業した。今回の依頼は、有名学習塾で起きている怪奇現象を止めること。早速、塾講師として潜入捜査をしてみると、そこにはありえない数の妖怪が。しかも、杏樹を密かに想い続けていた翼先輩もいて…。シリーズ初の書き下ろし作品がついに登場。
- ◆『結婚』 井上 荒野 著 (一般書)
結婚願望を捨てきれない女、結婚生活から脱したい女。満たされない女たちの欲望を金に換える古海とるり子、そして古海を家で待つ妻。果たして彼らに待ち受けるものとは？サスペンス色に溢れる父・井上光晴氏の同名小説に材を採り、まったく新しい物語を構築した野心的な長編小説。
- ◆『パイレーツスクール 全4巻』 ブライアン・ジェームス 著 (児童書)
ぼくピート。りっぱなかいぞくになるために「かいぞく学校」がある、「かいぞく船・海ネズミ号」にのって、たびをしている。いつか自分の船をもって船長になるんだ！でも…たんにんのムシバ先生は、ぼくたちかいぞく学校のせいとになにひとつおしえてくれない！！よーし、こうなったら、ぼくたちがさいこうのかいぞくになれるってことを先生に見せつけてやる。
- ◆『くまのがっこう 全10巻』 あいはら ひろゆき 著 (絵本)
絵本「くまのがっこう」シリーズは、やさしいおにいちやくまのこたちと、いたずらできかんばんうなおんなのこくま・ジャッキーが繰りひろげる、なんでもないけれどあったかいお話です。
- ◆『ONE PIECE 66巻』 栄田 栄一郎 著 (コミック) 5月2日発売予定
- ◆『NARUTO 60巻』 岸本 斉史 著 (コミック) 5月2日発売予定

※発売日前・予約中のものもありますので、図書の有無については各施設にご確認下さい

<情報センター>

- ◆『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野 圭吾 著 (一般書)
時空を超えて交わされる、温かな手紙交換。あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかしその正体は……。すべての人に捧げる、心ふるわす物語。
- ◆『途方もなく霧は流れる』 唯川 恵 著 (一般書)
女は素知らぬ振りをして、いつも抜かりなくすべてを整えている——。50歳を目前に大企業からリストラされたバツイチの岳夫は、恋人にも振られ、全てを失って一人きりで軽井沢のボロ家での田舎暮らしを始めた。しかし彼の周りには、料理屋の優しい女将とその娘、艶やかな人妻、知的な獣医などなぜか女性が現れて……。思いがけなく展開する人生に立ち向かう男と女たち。大人のための長篇小説。
- ◆『不祥事 新装版』 池井戸 潤 著 (一般書)
ベテラン女子行員はコストだよーそう、うそぶく石頭の幹部をメッタ斬るのは、若手ホープの“狂咲”こと花咲舞。トラブルを抱えた支店を回って業務改善を指導する花咲は、事務と人間観察の名手。歯に衣着せぬ言動で、歪んだモラルと因習に支配されたメガバンクを蹴り上げる！新ヒロインの活躍が痛快なオフィス名編集。
- ◆『ふくしまから きた子』 松本 猛 著 (児童書)
広島市にすむ小学生で、サッカーが大好きなだいじゅ。原発事故をきっかけに母の実家、広島市にひっこしてきたまや。ふたりの交流をつうじて、原発と、私たちの未来をかんがえる絵本。
- ◆『図解絵本 東京スカイツリー』 モリナガ ヨウ 著 (児童書)
地下50メートルから、地上634メートルまで、2年以上にわたる長期取材で、巨大タワーができるまでを紹介した絵本！東京スカイツリー公認ブック東京スカイツリー工事の舞台裏を徹底取材！

<瀬棚図書センター>

- ◆『希望の地図』 重松 清 著 (一般書)
2011年3月11日。人々の価値観や生き方が、大きく変えられてしまった「あの日」。それでも人には、次の世代につなげるべきものがある。幾度となく被災地に足を運んだライター・田村章と、中学受験に失敗し不登校になってしまった少年。二人は、そこでどんな人に出会い、どんな涙を流し、どんな新たな幸福への道すじを見つけたのか。去ってゆく者、遺された者の物語を書き続けてきた著者が「希望」だけでも「絶望」だけでも語れない現実を、被災地への徹底取材により紡ぎ出し、「震災後」の時代の始まりと私たちの新しい一步を描いた渾身のドキュメントノベル！
- ◆『夜のサーカス』 エリン・モーゲンスターン 著 (一般書)
夜だけ開く豪奢で魅惑的な夢のサーカス。そこを舞台に競い合うよう運命づけられた二人の天才魔術師を待つものとは。傑作ファンタジー
- ◆『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野 圭吾 著 (一般書)
夢をとるか、愛をとるか。現実をとるか、理想をとるか。人情をとるか、道理をとるか。家族をとるか、将来をとるか。野望をとるか、幸せをとるか。あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかしその正体は…。物語が完結するとき、人知を超えた真実が明らかになる。
- ◆『紙の月』 角田 光代 著 (一般書)
わかば銀行から契約社員・梅澤梨花(41歳)が1億円を横領した。梨花は海外へ逃亡する。彼女は、果たして逃げ切れるのか？あまりにもスリリングで狂おしいまでに切実な、角田光代、待望の長篇小説。
- ◆『日本人の知らない日本語3 祝！卒業編』 蛇蔵 著 (一般書)
大ベストセラー『日本人の知らない日本語』最新刊！笑って学べる日本語コミックエッセイは、ついに第三弾！今回は、桜の季節に先駆けて「祝！卒業」編。あの人気キャラの卒業エピソードが読めるかも。